

河川文化次世代継承プロジェクト

全三回

～ 飯田 重祐氏に学ぶ キャスティングアユの世界 ～

VOL. 1

講師紹介

講師：飯田重祐（いいだ しげひろ）氏

釣り具メーカー ”株式会社パームス” 代表取締役

日本のトラウトフィッシング（溪流ルアー釣り）における第一人者
日本有数のルアーデザイナー 代表作：BEATRICE、Alexandra 他
フィッシングライターとして著作多数「アユルアー完全教書」 他



「先駆者」

2019年にキャスティング・アユ・ゲームを発表した、ルアーによるアユ釣りの先駆者です。
アユ用ルアーの開発草創期に、本県の子吉川でテストを重ねられました。

近年は、ルアーでアユを釣る「キャスティング・アユ・ゲーム」の普及にも尽力しており、キャスティング・アユ・ゲームの講師として、日本全国で指導されています。

「飯田重祐のルアーメイキングストーリー 友釣り用ルアーVol.2」より

2シーズン目になると今迄見えなかったことが見えてくるし、鮎釣りが抱える問題点もあぶり出された気がする。

まだまだ消化できていない部分もあるのですが共感してくれるアングラーも増え心強い限りです。

子吉川の真夏のトップシーズンも体験できたし、秋の追いの悪さも体験することができた。日々鮎の成長を実感できたのも収穫でした。

2026/5/18

昨春、偶然の出会いから「シーバスプロジェクト」を開催することができました。

また、「ファミリー・フィッシング」では、全県から定員の4倍を上回るご応募をいただきました。

人との出会いに恵まれて再開した釣り。昨夏はキャスティング・アユ・ゲームに熱中しました。

そしてあることに気づきました。今はどの業界も人手不足ですが、川で人を見かけることがありませんでした。

かつて、夏の溪流にはアユ釣り師がいました。しかし、今は殆ど見かけません。

ごく希に、年配の方が一人でアユを釣る姿を見る程度で、働き盛りの年代の方は皆無でした。

今回、ご縁に恵まれて、日本のトップアングラーを招聘することができました。

この事業は、故郷の川に活気を取り戻すための試みです。

働き盛りの壮年期の方たちが、故郷の自然に出かける契機となれば幸いです。

本事業の運営にあたり、株式会社釣り東北社、由利本荘市中央公民館、子吉川水系漁業協同組合の皆様、

そして、各企業の皆様のご支援に対して、心より感謝申し上げます。



秋田県立岩城少年自然の家

所長 岩見 誠 一